

東海支部愛知地域会 2023年度 第6回役員会議事録

日 時 : 2023年12月1日(金) 17:00~19:00
 場 所 : 昭和ビル5階 会議室 (名古屋市中区栄四丁目3番26号)
 ※WEB会議を併用
 出 席 : 森哲哉 地域会長 近藤万記子 関口啓介 野々川光昭 各副地域会長
 (順不同・敬称略) 生津康広 西村和哉 会長補佐 澤村喜久夫 本部理事
 下線オンライン出席 川本直義 各室長
 間瀬高歩 笹野直之 奥井康史 東福大輔 黒野有一郎 柳澤力 各委員長・副委員長
 鈴木利明 水野豊秋 両監査
 委任状出席: 高木耕一 恒川和久 吉元学 杉本憲治 上原徹也
 オブザーバー: 尾関利勝 各顧問
 欠 席 : 宮坂英司 石川英樹 中澤賢一
 議 長 : 高木耕一
 議事録作成担当委員会: 広報委員会
 議事録署名人: 川本直義 黒野有一郎
 前回議事録確認: 2023年度第5回議事録

議 事

1. 地域会長挨拶

先月、全国大会が地元で開催され、みなさまの力で実りの多い大会となり感謝申し上げます。大会シンポジウムの多くは、コンペ・資格制度・保存再生・こどもの建築教育など日ごろの活動の延長にあったことが議論を深め、多くの会員と共有することにつながったと思います。日頃の活動の重要性を改めて感じました。

本日、選挙の結果報告がありますが、地域会活動に専念して今期の残りの活動をお願いします。

2. 報告事項

(1) 本部報告

① 総務委員会 (10/25・11/27) (澤村)

資料-1

[10/25 報告]

- ・入会: 正会員として犬飼高嘉氏、法人協力会員として日本インシュレーショが承認された。
- ・業務委託、助成金・補助金コンプラ強化: 奈良地域会の補助金不適切処理を受け、再発防止のため情報共有。支部長名での契約の場合、本部からの委任状交付を徹底。今後、管理方針ガイドラインを作成する。
- ・本部事業見直し: 本部事務局キャパ限界のため、今後総務委員会で見直しを検討していく。

[11/27 報告]

- ・教育委員会 TF 名称変更: 「新教育事業タスクフォース」→「JIA フィールドトリップタスクフォース」への名称変更が承認された。東海では吉元さんが委員として参画。
- ・フェロー会員の推薦: 来期スケジュール決定。2/29 支部推薦期日。マニュアルの「4. 寄付について」を削除する。

② 財務委員会 (11/21) (水野)

資料-2

- ・事業助成採択審査を行った。継続事業は新しい試みが付加されないと認められない。会員への講師料は認められない。非常に厳しい審査だが、東海支部の継続的活動も新しい試みを加え、応募を検討してもらいたい。予算は150万円。
- ・国際交流基金「米ドル建て債券」購入。5%以上の金利。
 (野々川) 助成の審査理由は書面でまとめられるか? → (水野) 委員長がまとめ、後日提示される。
 (森) 学泉大や図書館での建築教室の取組なども可能性があるのでは、応募を検討して欲しい。
 (水野) 会員以外への公益性があるかどうかを審査のポイント。

③ CPD 評議会 (10/30) (野々川)

資料-3

- ・大会ウィークのCPD申請未提出のところは早期に対応必要。→主催者がそれぞれ対応。
- ・本大会とエクスカッションはまとめて申請済。(瀬川)

④ 住宅等連携会議 (10/11, 11/15) (西村)

資料-4

・西村さんが発言できないため、質問等があればメールでやり取りする。

- ⑤ 支部運営費(本部からの分配金)について (関口) 資料－ 5
- ・建築家大会の協賛費等を含み、資料 5 の通り 2,257,280 円振り込まれた。

(2) 支部報告

- ① 支部役員会 (11/24) 報告 (野々川) 資料－ 6

- ・会報委員会：建築家大会の原稿依頼者への対応要請あり。
- ・各地域会からの報告：岐阜主催 12/2「JIA の窓」に黒野さんが登壇される。
- ・次年度事業計画：12 月に作成し、1 月の支部役員会で承認、2/2 本部提出締切。
- ・本部役員候補者選挙：東海支部長改選。立候補届出期限 12/25。
- ・審議事項：山田尚紀 (岐阜) 正会員入会承認。

- ② 支部役員選挙について (野々川) 資料－ 7

- ・資料 7 の通り決定。

(3) 委員会、地区会、研究会報告

- ① 総務委員会 (11/27) (間瀬、笹野)

- ・11/27 委員会開催。本日の役員会資料を確認。
- ・11/22 ゴルフコンペ開催。

- ② 広報委員会 (奥井)

- ・委員会開催できていない。
- ・12/4 (月) 建築八団体連絡会：森地域会長、間瀬総務委員長、奥井広報委員長で出席予定。

- ③ ブリテン委員会 (川本)

- ・11/16 委員会開催。3 月までの台割について協議。4 月以降の連載の企画検討を始める。
- ・12/19 次回委員会開催予定。

- ④ 研修委員会 (東福)

- ・来月開催予定。

- ⑤ 職能・資格制度委員会 (10/25) (野々川) 資料－ 8

- ・建築士会の会長、副会長も参加し、情報交換と意見交換を行った。
- ・建築士会の統括設計専攻建築士の考え方をヒアリング。資格ではなく、社会サービスとして何が得意かを表示する制度。積極的広報はしていない。
- ・11/29 委員会を開催。次回 12/20 開催予定。

- ⑥ 事業委員会 (黒野)

- ・11/22 委員会開催。11/29 猪高小第 1 回 WS 完了。次回 12/5 委員会予定。

- ⑦ 建築相談委員会 (柳澤)

- ・相談 2 件あり。
- ・愛知の規定の見直しを考えている。近々に委員会で協議し、役員会で図りたい。

- ⑧ JIA 愛知・大学特別委員会 (森)

- ・本日、川本さん実施。12/8 金山さん、12/15 杉本さん+奥井、12/22 宮坂さんの予定。
- ・年明けに 2 回にわたり学生と講師との対話を予定。

- ⑨ 住宅研究会 (森)

- ・カタログの発行を検討。「建築家+」から共同の提案があり、暮らしや住まい方などソフトを充実させたものにしたい。

- ⑩ 保存研究会 (澤村)

- ・「保存情報 4」を発刊。「建築家+」と「保存情報」を愛知県内の 100 余りの図書館に送呈。愛知以外も検討中。

- ⑪ 行政 WG (吉元)

- 欠席のため報告なし。

- ⑫ 地区連絡会 (西村)

- ・天使の森に池と橋をつくる活動を計画中。次回 12/22 の役員会で協議したい。

- ⑬ 建築家+特別委員会 (黒野)

- ・3 号発刊。第 4 号の準備を始める予定なので、参加をお願いしたい。
- (森) 住宅研究会所属でなくても参加可。

⑭ JIA 愛知・賛助会（森）

・建築家ウィークで賛助会のサミットを開催し、常滑にも多くの参加があった。各支部の取組を知る良い機会だった。このつながりを利用しメーリングリストを作成し、今後も情報交換をしていく。

(4) その他報告

① 2024年度東海支部愛知地域会役員選挙についての報告（生津）

資料-9

・会長・副会長候補5名から会長を互選。→時期地域会長は野々川さんに決定。

② 「ARCHITECT 2024年1月号」への新年ご挨拶掲載のお願いについて（森）

資料-10

・昨日が締め切りだが、例年に比べて半数。追加の声掛けをする。

③ 愛知地域会の新年会について（1/26）（笹野）

資料-11

・賛助会主催。1/26（金）開催予定。申込締切12/12。申込みはFAXのみ。

・当日の役員会は16:00～とする。

3. 審議事項

① 事業報告「近現代の歴史的建造物の継承を担う職能」研修委員会・保存研究会

（10/26）（野々川） 資料-12

→承認。

4. 協議事項

① 「ビジネスデザインEXPO 2024 Vol.3」協力名義依頼について（一般社団法人中部広告制作協会）

（森） 資料-13

→審議事項に繰り上げ。名古屋市がデザイン博時に立ち上げた団体。承認。次年度から専決事項とする。

5. 専決事項（後援名義・広告掲載・協賛など）

① 建設通信新聞 2024年新春企画特集号広告協賛依頼について（森）

資料-14

→JIA単独の方は例年通りだが、8団体連名の方は昨年の実績を確認する。→過去3年の記録はない。

6. その他報告

① 全国大会について

・各委員から感想を一言ずつ発言。

（森）日頃の議論の延長としてシンポジウムを開催できたことで議論が深まった。テーマに掲げた「環」が全国的に共有できるテーマであったことも良かった。建築家ウィークと本大会の2段階の構成も良かった。

（間瀬）ツアー愛知Aに参加し、全国の会員とまわることができたことが良かった。

（近藤）パーティー班で、イベントにあまり参加できなかったのが、アーカイブで見られると良い。後処理も頑張らなければならない。

（笹野）内容は充実したものだったが、骨折りの人ほど参加できなかったのはもどかしく、アーカイブを見たい。骨折りいただいた方を中心に慰労会を開催したい。

（東福）エクスカッションに参加し、貴重な経験をする事ができた。

（奥井）準備にあまり協力できなかったが、本大会に初めて参加し、準備された方々の大変さを感じた。その成果が十分に発揮された大会だった。

（澤村）建築家ウィークの若い建築家に刺激を受けた。他支部の人との交流ができたのも良かった。

（野々川）常滑や西尾などJIAだけでなく行政と一緒に創り上げることができたのが印象に残った。常滑市とは協定も結び、今後も楽しみ。参加できなかったイベントがたくさんあったのは残念。

（高木）企画力に感服した。ウェルカムパーティーで市民とまじりあい、地域との距離感を近く感じたのは特に印象に残った。

（柳澤）今回の経験とノウハウを九州支部に引き継いであげたい。一方で形式的に残っているものの必要性を見直し、スリム化を図ることも必要だと感じた。

（川本）文化会館に張り付いていたため町の中の会場には参加できなかった。企画には沖縄大会の写真などの記録が役に立った。エクスカッションは有意義だった。

（生津）企画運営に関わった方に敬意を表したい。井上さんのエネルギーと知識に触れ、自分自身を考え直す機会になった。

(黒野) 反省点はアーキテクトに述べている。負荷が一部の人に偏ってしまった。販売した手ぬぐいがまだ120本ぐらい残っているので販売促進していただきたい。

7. 監査意見

(水野) 大会における柳澤さんのアテンドに感服した。会計も本部補助を見込んで何とか成立する見込み。東海支部の総力を改めて実感した。

次期の役員についてはどの委員会も苦勞すると思われるが、なるべくたくさんの方の会員に役員を経験してもらいたい。

大学特別委員会の活動を通して学生会員につなげるアクションをお願いしたい。

建築家+などの活動も、是非事業助成を活用して欲しい。

(鈴木) 大会については、東海と愛知の日常の力と底力に感服した。大会前のプレウィークで、事前の機運高めることができたのは今大会の成果だと考えられる。市民交流イベントは非常に良く、ここでも東海・愛知の力を見せつけられた。

事業助成については、どれだけ公益事業としてアピールできるか、そしてそれを事実化できるかがポイント。東海・愛知の活動を全国に発信する術でもあるので、是非活用してほしい。

次回役員会 2023年12月22日(金) 17:00~19:00 (JIA 東海支部事務局 会議室・WEB会議併用)

次回議事録担当委員会：職能・資格制度委員会

(次回総務委員会：2023年12月18日(月) 18:00~)

資料提出先：間瀬高歩 総務委員長

議事録作成 奥井康史
議事録署名人 川本直義
議事録署名人 黒野有一郎